

7月9日	「平成24年度 第1回 林政審議会 施策部会」の開催及び一般傍聴について
7月11日	宮崎県「綾地域」のユネスコエコパークへの登録について
7月20日	「森林関係の地球温暖化対策を考える会」の決議文の公表について
7月23日	「第11回 聞き書き甲子園研修会開会式」の開催について
7月24日	「林政審議会」の開催及び一般傍聴について
7月25日	「平成24年度 第1回 人材育成検討委員会」の開催及び一般傍聴について
7月27日	「世界遺産登録に向けた富士山クリーン大作戦」の実施について
7月30日	日韓林業分野におけるハイレベル定期対話に関する覚書締結について

## 岩本農林水産副大臣、森本農林水産大臣政務官の豪雨被災地の視察について

梅雨前線豪雨に伴う被害状況等の現地視察を行うため、7月16日、森本農林水産大臣政務官が熊本県及び大分県へ、また、7月21日及び22日、岩本農林水産副大臣が福岡県及び大分県へそれぞれ赴きました。



現地では、山腹崩壊等の被災状況や、治山施設が設置されていたことにより減災効果を発揮した現場等を視察、その後、地元関係者と活発な意見交換を行いました。

## 韓国山林庁と長官級定期対話を開始

7月26日、大韓民国国立樹木園(大韓民国抱川市)において、皆川林野庁長官と李 敦求韓国山林庁長が会合をもち、両国の林業担当庁の長が2年に一度、森林・林業分野の諸事項について定期的に意見交換を行うことに合意し覚書に署名しました。

定期対話の議題は、森林・林業政策、持続可能な森林経営、木材及び特用林産物の利用等、両国の森林・林業に関する広範な内容とし、定期対話に先立ち両国で検討・調整することとしました。

今後、覚書に基づく長官級対話のほか、多様なレベルでの意見交換や協力を進めていくこととしています。次回は平成26年に日本で開催予定です。

同様の外国の林業当局とのハイレベル対話枠組としては、中国の国家林業局とのものがあり、平成17

年から6回開催しています。今後は、これらの対話を通じて、東アジア地域の持続可能な森林経営の推進を強化していきます。



覚書の署名式

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。